



葉山の海に豊かな藻場を取り戻そう！ 地域連携によるウニの駆除活動を実施します



葉山沿岸で大量発生中のウニ (写真：葉山アマモ協議会)

国（水産庁）の実施する水産多面的機能対策事業の一環として葉山アマモ協議会では、沿岸の多様な生物を育む場であり、栄養塩吸収や二酸化炭素の貯蔵機能など多くの働きを担う藻場を保全し、持続的な沿岸漁業や環境教育の場とすることを目的に、磯焼け[※]の原因の一つであるウニの駆除を実施しています。

今回の活動では、地域の漁業者、ダイバーらの協働により、1万匹以上のウニの駆除を想定しており、その一部は堆肥化や家畜飼料などに有効活用する試験を行います。

※磯焼けとは、海藻が繁茂する藻場が衰退、消失してしまう現象です。磯焼けの原因には、ウニや魚類などによる食害、海水温の上昇などの影響も考えられます。

1 日 時 令和3年7月4日（日） 9時～13時

2 場 所 集合：葉山真名瀬漁港 ウニ駆除地点：葉山芝崎海岸

3 内 容

葉山アマモ協議会は、漁業者、ダイバー、学校関係者、企業、研究者らの連携により藻場の再生活動、環境教育活動を実施しています。

今回は、葉山芝崎海岸周辺で大量発生しているムラサキウニの駆除を行い、駆除したウニの一部は、地域の日本料理店や無農薬農家等の協力によりウニの堆肥化試験などを計画しています。

4 実施主体 葉山アマモ協議会

5 参加者 葉山町長 山梨崇仁、県議会議員 近藤大輔
葉山アマモ協議会関係者（漁業者、ダイバー、研究者ら）

6 スケジュール

9：00 真名瀬漁港集合
9：10 町長，県議員挨拶
9：20 実施方法など説明（アマモ協議会）
9：30 1回目の駆除開始
10：30 休憩
11：30 2回目の駆除開始
12：30 真名瀬漁港に集合、ウニを前に記念撮影し、終了
その後、堆肥化試験のため、料理店、農家にウニを搬入

7 参考

葉山アマモ協議会の活動に関する URL

<https://hitoumi.jp/torikumi/wp/jisseki/1851>

<https://www.facebook.com/hayama.amamo>

【問合せ】葉山町都市経済部産業振興課 行谷
☎046-876-1111（内線 371）